

製造業（DX取組）

県内取組事例

事業者：株式会社清水製作所宮崎（都城市）
資本金：10,000千円 業種：製造業 従業員数：27名

事業名：生産管理システム導入によるDX推進事業

クラウド



作業工程を減らし、作業の簡素化を実現。生産性向上と社員の負担軽減を行い、働きやすい環境づくり

【概要】

- ・管理ツールとして TECHS-BK を導入し、部品の在庫や作業の進捗などをバーコードで管理することで情報をタイムリーに把握することが出来る。
- ・同時に現場でも進捗を確認できるようになり、現在の状況に応じて適切な作業指示等を行い、在庫管理も適切に行うことが可能となります。
- ・業務効率が望めることで時間的に余裕が生まれ更なる生産性の向上、社員教育や休暇の充実を進める事が出来る。

【主な取組】

- ・生産/在庫管理（製造～納品）及び生産管理システムの導入

【事業の目標】

（定性目標）

- ・作業状況をリアルタイムに把握できることでの確な管理
- ・製品在庫当の適量管理によるムダな経費節減
- ・情報の見える化による効率化、属人化の解消 等

（定量目標）

- ・（情報セキュリティ対策(SEcurity ACTION宣言)について)
令和6年2月に一つ星を取得
- ・（労働生産性について）※前年度比
1年目：106%、2年目：102%、3年目：102%を目指す。

【取組を行う背景】

取扱商材の拡大に伴い、DX推進が急務。受注/生産/在庫管理/出荷/制k十への至る一連の業務をシステム化出来ておらず、すべて帳票管理を行っていた。

【効果（成果）】

- ・システム導入により情報共有による見える化が実現。効率化を図り生産性向上を目指します。紙ベースでの作業を減らし、時間を費やしていた工場全体の進捗、在庫確認をタイムリーに確認し、最適な生産計画を行うことが可能になる。
- ・現場への工程進捗確認時間：30分の削減
- ・受注情報入力時間：15分の削減
- ・見積積算の時間：75分の削減（属人化解消を想定）
- ・在庫把握、材料発注の手配時間：15分の削減

【本事業終了後の展開・展望（今後3ヶ年程度の後年度負担 等）】

高齢化による働き手不足/若手社員への知識/技術の継承での問題をカバーし継続・安定的な運用による生産性の向上の実績を積み上げていくことで、県内の他事業者への波及効果も期待できる取組である。

